

■ 目的

多くの人々が快適な通勤を体験し、効果を実感してもらい、これを契機に快適に公共交通を利用できる都市の実現に向けて鉄道の混雑緩和等の取組みを促進

■ 利用者側の取組

時差出勤、フレックスタイム制度、テレワーク 等

■ 輸送者側（鉄道事業者）の取組

オフピークの推進（混雑の見える化、ポイント付与 等）

平成30年度の時差Biz

○期間

夏季 7月9日(月)
～8月10日(金)

冬季 1月下旬
(2週間程度)

※夏季期間を1ヵ月に拡大

※冬季期間を新規追加

— 昨年の夏の取組 —



民間企業と連携
した時差出勤応援
イベント



朝の臨時列車増発

2018テレワーク・デイズ(7/23～7/27)と、
2020オリンピック大会(7/24～8/9)の期間も包含

平成30年度の時差Biz

東京の朝を、
変えるぜよ。

江戸から東京へと
名物が変わって今年で150年。
昔の中江どん兵衛にせりましたが
JR東電はまだ動いていて、
そんな意識、そろそろ変えていきませんか？
一人ひとりが通勤時間を短くすることで
JR東電の通勤緩和を促進する
「時差Biz」の時代へ。
駅まで早く通勤してから出勤したり、
いつもより早く出勤したら、
早く帰って自己研修の時間に。
JR東電で仕事の音から眠ってしまうよりも
もっと早く寝るもみぞってくらはずです。
通勤や休憩にすることで、働き方も、
暮らしも、もっとスマートに。
さあ、みんなで新しい朝の東京をはじめましょう。

朝が変われば、毎日が変わる。

時差Biz
GO! SMART TSUKIN

○ポスター、動画による広報

- ・ 駅構内、車両中吊り
- ・ 車両内ディスプレイ
- ・ 街頭デジタルサイネージ
- ・ コンビニエンスストア など

○プロモーション協議会 (7/2)

- ・ 官民が連携し、
快適通勤ムーブメントを醸成
- ・ 参加企業間の交流の場も提供

※夏季取組終了後、表彰を実施

